

院長挨拶

2014年がいよいよスタートしましたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。川崎歯科医院は、「歯をデザインする」をスローガンに患者様に最良の歯科医療を提供する事に日々、研鑽・努力しています。

平成12年より、後進の育成を目的に若手歯科医師指導のセミナーを開催してきましたが、昨年は1年間でセミナー開催29回、講演6回、スタディーグループ勉強会23回、学会出席4回、講演会出席6回を数えています。各スタッフも、毎月の院内勉強会に加え各種講演会やセミナーに参加してそれぞれのレベルアップに励み、より良い医療サービスの向上を目指しています。

その一環として、昨年は重度う蝕の処置に“Doc's Best Cement”の導入開始や、消毒用オゾン水の応用を開始しました。今後もより効果があると思われるものは進んで導入し、皆様の健康作りのお役に立ちたいと考えています。

院長 川崎 俊明

開催セミナー紹介

川崎塾

アドバンスコース



「応用力を磨き、確実で精度の高い診療を提供する歯科医師の育成」を目的としたこのセミナー。熊本をはじめ、福岡、佐賀、大分など九州各地から多くのドクターが参加されており、土日の貴重な休日を返上しながら熱心に講義・実習に向かう先生方の姿に、私自身もエネルギーをもらっています。



特集

Doc's Best Cement

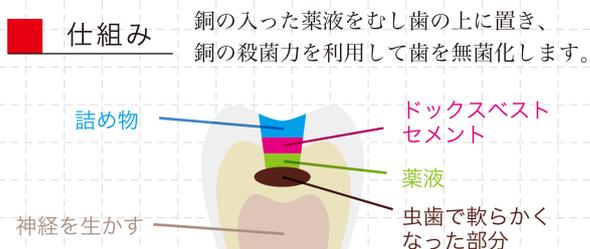
ドックス
ベスト
セメント



痛くない虫歯の治療はじまる...

一般的な治療はむし菌に侵されて、軟らかくなった(例えるならば腐った木のようにボソボソ)歯質はすべて取り除くのが原則です。深いむし歯で歯の神経まで達した場合は神経を抜かなければいけません。神経を抜いた歯は後々弱くなり、歯が折れたり・膿がたまったりと治療回数がかえって増えてしまうことが問題でもありました。

しかし!この「ドックスベストセメント」を虫歯の部分に詰めると永続的に殺菌作用が働き、時間が経過すると軟らかかった虫歯の部分硬くなって神経を抜かなくて済むという優れたものです。



ドックスベストセメントをもっと知りましょう!

メリット

- 神経を取らなければならないほど大きなむし歯も、神経を取らずにすむ。
- 神経に達していないむし歯の場合は、歯を削る量が非常に少ない。
- 薬ではないので、薬のアレルギーがある方も安心して使用できる。
- ドックスベストセメントをいれた部分は、永続的な殺菌効果が期待できる。

デメリット

- 日本ではまだ保険治療として認可されていないので、自費治療となる。

注意点

- 虫歯菌に罹患している部位や量、状態(ズキズキと痛みがある場合など)によって、この治療が出来ないケースもあります。
- 歯の中の虫歯菌は治療できますが、むし歯にならない歯にする訳ではありません。
- 歯みがきを怠ると治療部は治っても、違う箇所から新たなむし歯が発生します。
- ドックスベストセメントの治療では多くの虫歯菌を残しているため、約1年後にセメントを外し、他の詰め物(自費)にする必要があります。
- 治療後も定期的な歯科検診は、欠かすことが出来ません。

【治療にかかる費用】

現在ドックスベストセメントの治療は自費治療となっております。

むし歯菌の部分処置 … ￥15,000 (税別)

※むし歯部分の処置後、冠を入れたり詰め物をしたりする場合自費治療となります。この場合の費用もご考慮いただく必要があります。



ご興味のある方・ご不明な点がある方は、まずお気軽にスタッフまでご相談ください。